

## 次号予告

### 特集 2001年の金融工学

- 不動産ファイナンスにおけるオプション理論 ……森平爽一郎 (慶應義塾大学)  
格付け変動を利用した債券ポートフォリオの最適化 ……木島正明 (京 都 大 学)  
小守林克哉, 阿久津なぎさ (興銀第一フィナンシャルテクノロジー)  
市場リスクと信用リスクの統合 ……室町幸雄 (ニッセイ基礎研究所)  
スコアリングによる与信リスク管理 ……白川 浩 (東京工業大学)  
下方リスクモデルとポートフォリオ最適化 ……今野 浩 (中 央 大 学)

### 編集後記

●今年の夏は暑い日が続き、早く涼しい秋がこないものかと、仕事の能率の悪さを暑さのせいにしていました。私は生来、体があまり丈夫でなかったため、夏にも弱く、古今東西の様々な健康法の本を読み漁っては試してきました。特に中国医学では、体を冷やすことをとても忌み嫌い、夏でも温かいものをとるようにすすめています。また、同じ温かいものでも緑茶よりは紅茶の方が体をあたためるので良いそうです。一度お試しになられてみてはいかがでしょうか。もっとも、温冷どちらがよいかは、個人の体質(証)にも依存するらしいのですが…。

●さて、今月号はマルチエージェント実験経済学の特集です。こういった研究分野が発展してきているのは、複雑系という概念が、我々の世界に広く浸透し始めたことと無縁ではないでしょう。この分野の根底には、物事の見方として、還元主義から全体性を重視するシ

ステム思考への転換を進めようとする動きがあると言えます。このシステム思考とタオイズムの融合を試みる、あるいは共通性を見出そうとする書物が多く見られます。いくつかを取ってみると、とても興味深く読め、刺激を受けるのですが、確立された分野ではないので、乱れ咲きという感じがしないでもありません。その中でも私が少し引っかかっていることがあります。もともと、私の浅はかな理解では、タオイズムは何かになろうという目的性、テレオノミーといった概念とはなじまないものであると思われるのに、目的論や、ダーウィニズム、社会進化論といった概念とタオイズムを、システム論の名のもとに融合しようとしているものも見当たり、ハテナという感を抱いてしまいます。これからこういった分野を学問的に研究する研究者が増えることで、学問的な基礎付けがなされることを期待しています。(松村良平)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 上田 徹(成蹊大学) 副委員長 高橋敬隆(早稲田大学)

委員 大澤義明(筑波大学), 大屋隆生(財電力中央研究所), 小沢利久(駒澤大学), 北澤英理子(東京ガス(株)), 中川慶一郎(株NTTデータ), 中川義之(株住友金属システムソリューションズ), 生田目崇(東京理科大学), 並木 誠(東邦大学), 難波和明(東京理科大学), 原 裕淳(株東芝), 平山克己(北九州市立大学), 松村良平(東京工業大学), 三浦英俊(明海大学), 吉野秀明(日本電信電話(株))

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成 13 年 10 月号 第 46 卷 第 10 号 通巻 490 号

代表者 長谷川利治

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 上田 徹

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-2 〒151-0051

### ●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970円 (本体 924円) 年間予約購読料 11,040円 (税込)

### ●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337), 日経弘報社 (3563-2241) へ